

寺報

龍正寺

日なた 164号

五
黃
土
星
主

山
東

日
本
年



<令和 4年 1月>

宝龍会
護持会

令和四年五月莫土里士寅年

南嶺
始終
連繫
五日
延年

宝雲山龍正寺

あけましてあめでとうございます。

本年も日なた、ホームページ、御覧下さいまことに。よろしくおがい
いたします。

「一年の計は元旦にあり」この言葉は昔から使われています。

皆様、この一年間の計画を立てられましたか。

お題目は私たちの生活を豊かにしていただければ教えてです。

術無 = 自分自身に帰依しまはう、自分自身を信じる事

妙 = 何か目標を立てよう、大きな事でも、小さなことでも、ど
んな事でもよいのです。

法 = 目標に向って、心を強く持ち、前進します。

蓮 = 周りに何か言われても、何があきても同様にな
人の言葉を聞く事は大切ですが、惑わされない、腹を立
てない、懸るな、

華 = 目標に向って、日々の行動すれば、一輪の大好きな
花が咲きます。

経 = 法華経は私たちを幸せになる様、導いてもらえる教えで
す。

一年間皆様の健康で幸せに過ごされます事、御祈申しあげます。
合掌

「感想道交」

新年明けましておめでとうございます。
今年も宜しくお願ひ致ます。

私は半年ぶりの「ひばく」への投稿となります。

昨年の私は、トレーニング会員にて筋力トレーニングを毎日
欠かすことなく 1日約5時間も課してきました。

昨年の春に病院にて糖尿病初期と診断された
事(きっかけは)運動不足と食生活が原因と
指摘されました。

元々私自身も若いうど代の時にトレーニングに明け暮れて
いた時期があり、せいかどうやろと奮起しました。

午前中に家事を済ませ午後から3時間、帰宅後に
夕食を済ませ夜間に入時間と遂行し続けて
半年後には90kgであった体重が75kgに落ちました。

しかし…病院での糖尿病の検査では中々と数値が
下がらません。

そこで私は食事を見直してカロリー計算を少しでも過強し、
筋力トレーニングと並行して食生活の改善を試みましたが、

すると数値も下がり平均値近く到達しました。

2ヶ月毎に検査しますが、今では問題なく順調に
進んでいます。

私は3人と佐口人の言葉を思い出します...

「両手を叩くはハヂンと音が出る。それは左手と右手が
合せるからであり、片方の手だけでは音は出ない。
仙様の働きかけと、左山で感じ取る人の心が通じて
感応道交となる」

その教えが私自身のトレーニングとが穴相交する想いで
なります。

~1から外見の筋力トレーニングをしても、
内面の食生活が怠慢では結果が出てきません。
弊がある時は気持ちにならなくて。

先日は私だけに寄り...祈禱会にて佐口人が交通安全や
身体健全や良縁成就を仙様に祈禱祈願して頂いたが
本人が努力足らずに交通事故を招く運転をしてた。

健康だからと暴飲暴食を繰り返えして..

これでは折角の御祈禱祈願も感応道交しないのです
かのかな、気持ちが生まれます。

私は自身の体験以、病気を外見のトレーニングと内面の
食生活改善で放界が生まれ、そんな日々の生活からも
仙様の言葉を佐口人から教示して頂き、何か彼らの
学びを得る事が出来ました。

皆様にも少しだけ感想される事があれば幸いと思います。

南無妙法蓮華經

今4年あけましておめでとうございます
どうぞ本年もよろしくお願い申します

良き新年を迎えさせていただけ
またによろしく御札を申します

今としは比心に決める誓願をと見てみますが
大それたことは出来かねます

氣を立て参りました 今では規則
正しいくらしの生活が大すではないかと

存じます

先日も通りすぎますお寺の掲示板に
目が止まりました

「いのちあふれる人の世は

朝がきて 日が暮れて 又夜が明ける

今はこの大きな流れに只手を今すのみ

尊いがこばの中 大宇宙 大自然の真理の

おかげでまた有りがたさを思いました
祈りとは地味な行為のようですが必ずや
願いの祈りは届くと学びます

祈りの念掌の中に感謝の恩いを込めて
人はのこに家族のこと 祈て祈られての上と
大手にさせていただかねばと思ひてみます
祈は姿の美しさがそこにあるように思ひます

坂村真民先生の「念すれば花ひく」
のおことばを若い頃よりずっと心に秘めて
いました

そしてお大师さまのおこには「清水のごとく
との事、おこにはがんじに 美しいじになれよ」
残します

念じながら行じてゆくことを学びます
自頃より食きに便い食き思の食き言葉の提供
など行じてゆく中で自分の人生の顔が
榄年になれば見えることの学びが日記にあります

若き頃の学びにより年を重ねて参りました今に
よくわかるようになりました

誰しも自分の人生の中でのよろこびは
永遠に心に残ってゆくそうです
少しでも多くよろこびを感じてゆけま
すように心の働きを高めてゆけたらと
在じます

眞面目素直に心よりよろこびのお題目を
喝えさせていただきましょう
そして平穎無事の日々でありますことを
祈って願がってと思ってみます
どうぞ本年も一緒に学ばさせて
下さいませ 宜しくお願ひ申します

笑う内に福来たり



合掌

～ 大きな力～

初春のお慶びを申しあげます。

今年も家族全員で新年を迎える事が出来ました。

その事が何よりも喜びです。

昨年は主人の病気が悪化で家族全員が不安な一年を過しました。

佐口上人から教示を頂き、家族が増え一丸となって

精進に励みました。佐口上人に毎日初願を懸けて頂きました。後遺症があるものの、自宅での生活は可能なほど驚くような回復が出来ました。

主人の日常は、言語疎覚症、訪問介護と生活するためのリハビリの日々ですが、一年を通じて家族の結束は一段と強くなりました。今、主人の存在そのものが家族にとっての「大きな力」です。

佐口上人から「御題目を唱えましょう」「お題目を書かせましょう。」

と主人に会うたびに教示して頂きました。主人もその都度素直に実行しました。

御題目を唱えて35年ほどになりますが、ますます妙法を頂いてあります。

日々、法華経・日蓮大聖人のお教に感謝しております。

いつも心良く仏道修行の場を開放して下さる、龍正寺の
諸天神様、教示して下さる 佐口上人に感謝・御礼致します。

令和4年 新たな一年のスタートです。

またまた続くコロナウイルス等、異常気象、不景気等々…。不安や
恐怖の中で、生活・命を守っていく事は 大変な事です。

しかし、この身を法華経に 日蓮大聖人のお教に委ねると、心が
安らぎ、そして迷いのない強じんがゆき上がります。

家族一同で、今年も 精進して 幸せな日々を過したいと思
います。

今年も 寺報「日なた」を
よろしくお願い致します。

逢いたくていま

歌手のMISIAさんが作詞した歌です。

〈歌詞〉

初めて出会った日のこと 覚えますか
過ぎ行く日の思い出を 忘れずにはいて
あなたが見つめた全てを 感じていたくて
空を見上げた今はそこで“私を見守っている
の？教えて

今逢いたいあなたに 伝えたいことが
たくさんある ねえ逢いたい 逢いたい
気げけば“面影”探して 悲しくて どこにいるの？
抱きしめてよ 私は ここにいるよ ずっと

もう二度 逢えないことを 知っていたなら
繋いで手を いつまでも離さずにいた
「ここにいて」と そう素直に 泣いていたら

今も あなたには 変らぬまま 私の隣で 笑って
いるかな

今逢いたい あなたに聞いて欲いこといは
ある ねえ 逢いたい 逢いたい 涙が
あふれて 時は、いたずらに過ぎた
ねえ 逢いたい 抱きしめてよ あなたを
想つて いる ずっと

運命が変えられなくても 伝えたいことがある
「戻りたい」あの日 あの時に叶うのなら
何もいらない

どうしようもなく 全て夢と願ったこのバ
ハ まだ泣いてる あなたを 視つて いる
ずっと

「いのちのメッセージ」について考えたMISIAさんは 第二次
世界大戦末期の特攻隊員に関する遺品や資料が展示
されている、鹿児島県の「知覧特攻平和会館」へ向か
い 隊員たちが出撃前に愛する人に宛てた手紙を

読んで感じとり作った作品です。

歌を聞くとその想いが重なり涙が出ます。

真摯に向きあつたからこそかもし出された曲であり、
その時代の人々の悲しみ苦しみが表現されているからで
はないでしょうか。

私達の今の暮らしは、昔の人々の力と努力と犠牲の
上に成り立っている事を忘れてはいけません。

簡単に言える時代ではなかったからこそ、今を
生きる私達は「今という時代を大切に生きる」ことを
決して日々の生活を大切にしていきましょう

— お陰様・ありがとうございます —

明けまして もうめでとうございます。 

本年も 「日々よろしく」 をよろしくお原貞いします。

コロナ禍の一年、大変でしたね… またまた感染対策を継続していくわけにはいけませんが、既にこれかゝる事の当たり前になりつつあるので、苦に思うことはなくなりました。そして、毎年冬になるとインフルエンザに感染するのではないかと日々ドキドキしていましたが、そのハハ配ともお陰様でかなり減っていることに気がつかれました。

「お陰様」「ありがとうございます」、日常の些細な出来事にもこの気持ちを持ち続けることができるればハハ樂いりますね!!

昨年末、銀行のATMで並んでいると、前の方から手続きがタクからと一旦使うのをやめて、後ろに並び直してくれたという出来事がありまして。確かにATMの横には3件以上の手続きは次の方のために並び直して丁真様にと貼り紙がありまして。ちゃんと守っているお客様を見てのか初めてで思わず「丈夫

ていて? あります」と声を掛けにのを覚えて
います。

また、買い物に行った時、1からなさい事があ、そこで、側にみえてお客様がそれを手に取、このを見て、「これ、何ですか?」と聞く。その方も、よく1からなさいとうしていた。その場を離れてその方は、わざわざ連れの方に聞いて下さり、私達の所まで足を運んで伝えに来てくれたのです。「ありがとうございます」何で親切な方なんだ? うそ、いつも温かくあります。年末にこんな出来事が続くということは、何かの教えなんでしょうね…。私のような気持ちに誰かをさせてあげられるような自分になりたいと思いまして。今年は寅年。私は年女です。新しい年にこのような気持ちにさせて貰って事に感謝します。

南無妙法蓮華經

〈1月の行事予定〉

1月1日(土) 5:00~ 元旦祝祷会

13日(木) 10:00~ 初宗祖日蓮大聖人報恩会
初大古久尊天祈原願会

18日(火) 10:00~ 初鬼子母尊神
七面大明神) 祈祷会

〈1月住職の予定〉

寺院＝法務

〈1月の予定〉

1月3日(月) 13:00~ 案内板片付け

6日(木) 13:00~ おもち下け

7日(金) 各々の時間で 清掃、準備

}

12日(水)



13日(木) 法要後 片付け、準備

14日(金) 各々の時間で 清掃、準備

}

17日(月)

